英語タレントショー

2018年11月28日（水）

「英語タレントショー」は１年生の英語の試験として行われているもので、学生が各自の“タレント（Talent）”つまり才能・素質・技量を英語で表現する発表会です。

特技や趣味・読み聞かせを披露する学生もいれば、１ 人で洋楽を歌い上げた学生や、看護学生らしく童話・赤ずきんちゃん看護師バージョンを独自に創作し発表するグループ、大勢で楽しくフォークダンスを披露するグループなどもいました。次々と披露される個性に、会場からは自然と歓声や声援・拍手が沸き起こります。１日がかりの発表会。最後には会場全体を巻き込んでのアイドルダンスの披露、クリスマスのコスチュームを着てプレゼントを配りながらのパフォーマンスが続き、大盛り上がりのうちに終了を迎えました。

この発表会では単純に英語の上手い下手だけが問われるわけではありません。私たちは国際化＝語学力と考えがちです。たしかに語学力はコミュニケーションにおいて重要な要素です。しかし本当にそれだけでしょうか？　学生たちにはこのショーを通して、言語にとらわれず「表現し、伝えようとする力」や「他者を理解しようとする姿勢」の大切さを学んでほしいと思います。